

技術職員の業務・キャリアパスのイメージ

マネジメント系統 経営層における活躍

スペシャリスト系統 高度な技術の担い手としての活躍

※役職名はイメージ

研究開発マネジメント人材

- ・ 人事部門、財務部門、研究部門等との連携（人事／会計制度の構築等）
- ・ 研究大学等の経営戦略や研究企画調整（コアファシリティの整備等）
- ・ 他機関等を巻き込んで行うプロジェクトの進捗管理や内外との連絡調整等（共用システムの構築等）



技術系部門の強化（組織的・戦略的マネジメント）

- ・ 経営層による責任あるマネジメント
- ・ 技術職員によるマネジメント（レポートラインに基づいた評価・育成）
- ・ 教員・研究開発マネジメント人材・事務職員等との連携
- ・ 多様な財源確保

研究基盤の確保／研究者等との協働／社会との連携

- ・ 従来の幅広い業務を基本としつつ、科学技術の潮流に即した研究環境を実現

研究支援体制や職務内容の可視化

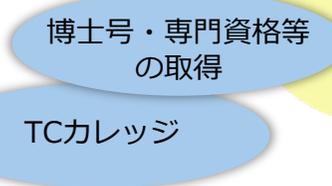
- ・ 技術支援サービス等の体系的な整理
- ・ ジョブ型インターンシップ

学内外での継続的な技術研鑽（ネットワーク構築）

- ・ 高度／特殊な知識・技術の共有
- ・ 流動性の促進／人材のシェアリング



アカデミア・企業



多様な採用ルート確保（地区別採用＋キャリア採用）※ キャリアに応じて上位職階での登用も想定される

- (業務例)
- ・ 先端研究施設・設備・機器の管理
 - ・ 学生実験支援等
 - ・ 精密加工・試作・装置の設計・改良

- ・ 設備・機器の整備・共用・高度化
- ・ データの保存・管理、流通、活用
- ・ クライオ電子顕微鏡やNMR装置等を用いた測定・解析
- ・ 企業等に対する機器・設備・サービス利用窓口
- ・ 企業等の研究開発における技術上の相談・支援窓口

- ・ 研究ニーズに対応したモデル構築や分析・計測等の技術的提案
- ・ 大型施設等での技術研究

教育研究

AI for Scienceへの対応

研究開発